

# ビール大麦技術資料 10月号

令和2(2020)年10月8日  
下都賀農業振興事務所

## 重点ポイント

- ① 今後の天候を把握して、播種を行いましょ！
- ② 良質な麦生産のため湿害対策・土づくり・種子消毒をしましょ！

### 1 令和2年産の生育状況

播種時期の降雨により、播種遅れや出芽不良が散見された。出芽が順調だったほ場については、生育期間は高温傾向で経過したため、生育量は確保された。出穂期は平年より7～10日程度早まったが、播種時期により生育のばらつきが見られた。

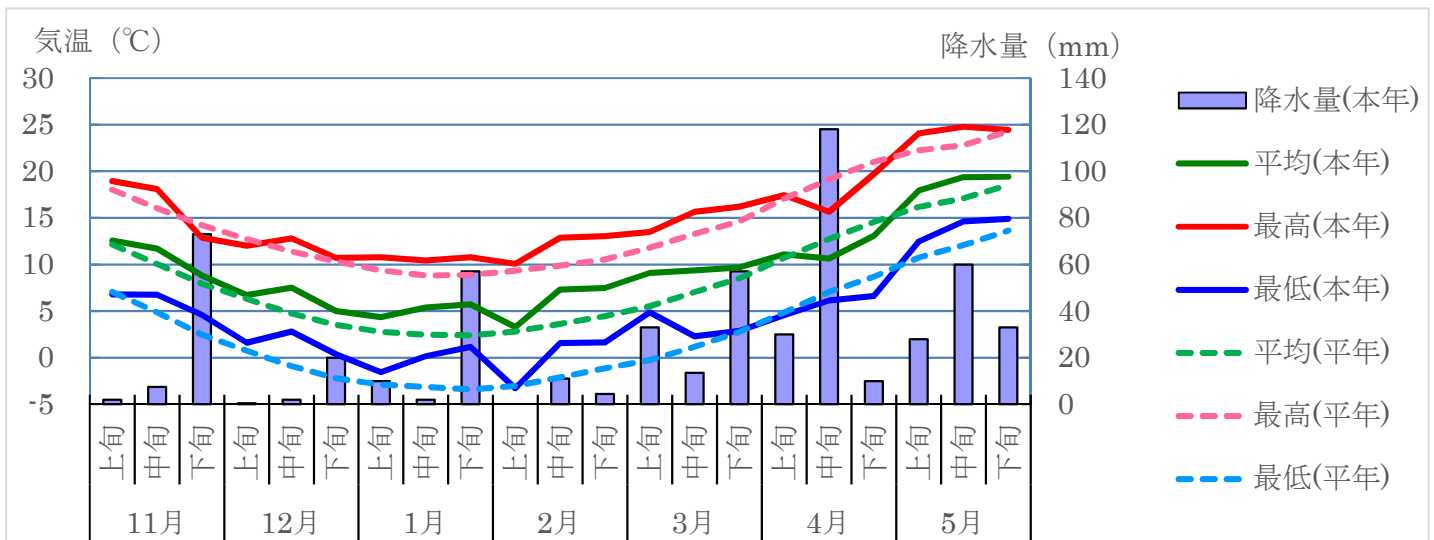
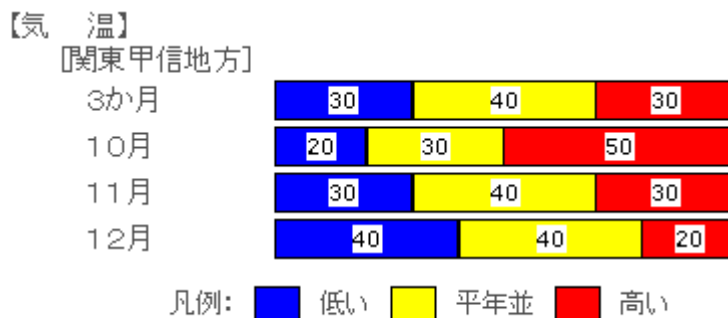


図1 令和2年産（小山市アメダス：令和元年11月～令和2年5月）

### 2 気象庁の3か月予報（9月25日発表）



気象庁から、今後冬にかけてラニーニャ現象が続く可能性が高いと発表されています。近年のような暖冬にはならず、寒い冬になるかも。。



### 3 今後の栽培管理

◎種子消毒を実施しましょ！

近年発生が増加しています！

- ・オオムギ斑葉病の発生防止
- ・コムギなまぐさ黒穂病の発生防止

写真 オオムギ斑葉病(全身感染)



## ◎土づくり

・麦は酸性に弱い！

pHは6.5が目標。アルカリ資材を投入しましょう。

・リン酸の補給を！

リン酸は根の発達や分けつの発生を促進します。特に、黒ボク土では効果が高くなります。また、苦土欠になると、施肥の効果が低くなり、低収となるので、苦土欠に注意しましょう。

・良質堆きゅう肥の施用で地力を向上！

土壌改良資材名	施用量(kg/10a)
苦土炭カル	60~100
苦土重焼燐	20 (※土壌診断に基づき、不足分を施用)
OM-37 または健康大地	80~100
牛ふん堆肥	1,000

## ◎適期播種

良質な麦生産は、適期播種が重要です。

下都賀管内の播種適期：11月9日～18日

★播種適期を基本として、

気象庁の季節予報などを参考に、播種時期を判断してください。

※年内に3葉が確保され、1回麦踏みができるように播種しましょう。



## ◎湿害対策

・麦は湿害に弱い！排水対策を実施しましょう。

豪雨後などの速やかな排水に明渠の設置

慢性的な湿害には、スタブルカルチや弾丸暗渠を実施



排水路につなぎ、確実な排水対策を！

幅広で深い額縁明きよ

## ◎施肥

窒素施肥量：水稻跡で6.5~8.0kg/10a（大豆跡作では減肥）

灰色低地土	ビール麦エース
黒ボク土	ビール麦2号、ビール麦ライト

※特に低タンパク(10%未満)傾向の人は緩効性肥料を含む肥料を使いましょう！

※オール 14 タイプでは、窒素成分に合わせた施肥量だと、リン酸不足に陥り麦の生育が悪くなるので、別途、リン酸を施用する必要があります。麦専用肥料を使用しましょう！

問い合わせ先

栃木県下都賀農業振興事務所 経営普及部 農畜産課 0282-24-1101

HP <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g54/index.html>